



2024年12月23日

お米支援活動 現場レポート⑨

ヤオコーでは、2020年9月から、埼玉県、埼玉県社会福祉協議会、アサヒロジスティクス株式会社さまのご協力のもと、埼玉県下の生活にお困りの子育て世帯を対象にしたお米の支援を開始しました。

2021年3月に「一般財団法人 ヤオコー子ども支援財団」を設立し、2021年9月より財団でこの活動を引継ぎました。2023年3月からは公益財団法人となりましたが、これまで同様、毎月1回埼玉県福祉部および埼玉県社会福祉協議会のご協力のもと、埼玉県内にあるフードパントリーと子ども食堂へお米をお届けしております。

お米の支援		配布エリア	個数	キロ数	子ども食堂	フードパントリー	配布団体の合計
37	2024年10月	加須	200	1,000	22	14	36
38	2024年11月	熊谷	200	1,000	20	11	31
39	2024年12月	さいたま	200	1,000	45	8	53



公益財団法人

ヤオコー子ども支援財団

🌿 2024年10月 加須エリア 200袋 1,000キロ



朝から小雨が降る天気でしたが、トラック到着時は雨も止んでおり無事に荷下ろしすることができました。ボランティアの方の中にはヤオコーでパートナーさんとして働いている方がいらっしや、「ヤオコーからのお米の寄付を持っていくと、団体のみんなが『こんなにももらえるの〜?』と喜んでくれるんです！いつも本当にありがとうございます。」とお話してくださいました。



公益財団法人

ヤオコー子ども支援財団

🌿 2024年11月 熊谷エリア 200袋 1,000キロ



埼玉県福祉部から、今回初参加の職員の方が来てくださいました。作業も一緒に手伝ってくださり、ボランティアのみなさまと協力して荷下ろしを終えることができました。中継拠点となったなないろ食堂の代表さまから「助かります！」とお声がけいただきました。



公益財団法人

ヤオコー子ども支援財団

🌿 2024年12月 さいたまエリア 200袋 1,000キロ



代表の方の仕切りが素晴らしく、荷下ろし、配布がサクサク終わります。トラックが早く到着することもあるため、皆さん早めに駐車場に集まってくださいました。荷下ろし場所として、駐車場スペースを提供してくださっているのは、さがみ典礼さんです。いつもありがとうございます。